



八代市立  
東陽中学校  
学校だより

# 東陽の旋風

かぜ  
～たくす～

令和8年7月3日(金)  
NO. 13  
文責：御寄 文男

## 中体連夏季大会！

6月27日(土)・28日(日)、東陽スポーツセンターにて八代中体連総合大会**バドミントン**競技が行われました。

例年、八代トヨオカ地建アリーナで行われていたバドミントン競技ですが、今年度は「バドミントンアジアジュニア選手権八代大会」が開催されていた関係で、地元・**東陽スポーツセンター**での開催となりました。

今年度の東陽中は、3年生5名、2年生1名、1年生5名の、計11名。男女の比率は男子6名、女子5名で、今年度も団体戦に出場することができました。

・**1日目：団体戦**男女それぞれ5人一組で、ダブルス2組、シングルス1組の計3試合が行われました。男女ともに印象に残ったのは、今回初めて大会に臨んだ1年生とペアを組んだ3年生が、試合中も手取り足取り教えている姿です。その微笑ましいシーンは、見ている私たちをととても感動させてくれました。結果は、精一杯の健闘を見せたものの、いずれも敗退となりました。

・**2日目：個人戦**11人の選手が試合に臨み、うち3人が2回戦に進出しました。いずれの試合でも粘り強さが見られ、大健闘の試合ばかりでした。また、この日は全校応援でもありましたので、応援が選手たちの後押しとなり、普段以上の力を発揮してくれたように思います。

選手たちは緊張しながらも、これまで頑張ってきた成果を出そうと全力プレーを続け、見応えのある大健闘の大会となりました。そして、一足早く行われた**男子バレーボール部**ともに、これまで選手たちを温かく支えてくださった保護者の皆様、そして熱い応援をいただいたすべての皆様、本当にありがとうございました。



## 梅雨はいつまで！

最近、雨が降るたびに心配になり、いつも天気予報を気にしている今日この頃です。だいぶ前の話ですが、「長崎大水害(昭和57年7月)」と言われたあの日、私が住んでいた天草(河浦)も相当な大雨でした。



中学3年生の夏休みに入ってすぐの夜のことで、夕方から尋常ではない降り方の雨が続いていました。当時は今のように天気予報をリアルタイムで見える手段もなく、最初は「よく降るな」くらいの感覚でした。深夜3時ごろ、すさまじい雷の音で目が覚めました。ほどなくして町のサイレンが鳴り、ただ事ではないと初めて気づきました。父は早めに招集された役場の仕事で不在でしたが、100mほど離れた一町田川の轟音と、じわじわと玄関から水が入ってきていることから、きょうだい3人で1階の畳を全部2階に運び出しました。作業を終えてほどなく夜が明ける頃、2階の窓から川が氾濫しているのが見え、床上浸水したあの恐怖は、今でも忘れることができません。

これからは台風の心配も出てきます。引き続き大雨による被害がないことを願っています。

## 中体連のち田植え！

6月27日(土)は、妻の実家の田植えの日でした。そしてこの日は中体連バドミントン団体戦の日でもあります。生徒たちの晴れ舞台の応援も、大切な農繁期を支えることも、どちらも外せない大事なイベント。朝8時から4人(義父(御年84歳)、義母、義兄、妻)に作業をお任せし、まずは東陽スポセンへ駆けつけました。お昼頃、「そろそろ田植え終わった頃かな」と連絡すると、「半分くらい終わった」とのこと。「早く戻ってきて!」という無言のメッセージだと受け止め、生徒たちの試合をしっかりと見届けてから急いで帰路につきました。そこから残りの3分の1ほどの作業に合流し、みんなで力を合わせて無事に植え終わりました。学校も家族も、どちらも大切にできるよう送り出してくれた家族の協力に、今回は感謝です。

